

地域福祉アクションプラン推進フロンティア事業（平成18年度）

^ハ^ン^ズ**HANDS**ちゅうおう地域社会資源マップ作り♪ 取組み報告

中央区では、地域福祉アクションプラン推進フロンティア事業補助金の交付を受けて「**HANDS**ちゅうおう地域社会資源マップ作り」を進めました。

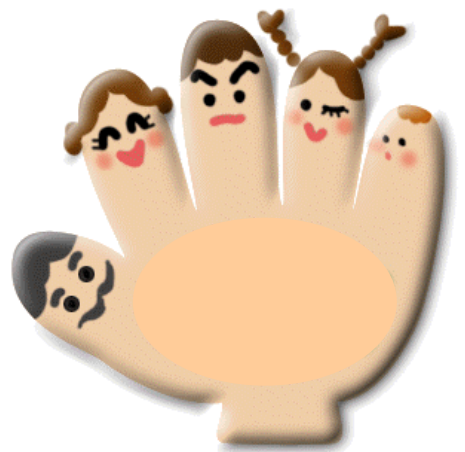
これは、中央区アクションプランの事業として、**HANDS**ちゅうおう中心に、地域において障害のある人への理解の機会づくりの活動を始めた、そんな取り組みのひとつです。

^ハ^ン^ズ**HANDS**ちゅうおうとは

「中央区地域福祉アクションプラン」のなかで、地域福祉の課題として、障害のある人の抱える多くの課題が取り上げられました。

その課題について解決策を考えるため、作業部会に「社会参加をすすめる障害者福祉部会」がつくられました。

この部会で検討を重ねた結果、「参加者の私たちでできることから課題解決のために活動を始めてみよう」ということで生まれたのが **HANDS**ちゅうおうです。



Handicap（ハンディキャップ）

Action（アクション）

Network（ネットワーク）

Dramatic（ドラマティック）

Support（サポート）

行動から夢の実現へ

行動から明日を作る

行動から実が熟す

行動から喜びへ

行動から学ぶ

HANDSちゅうおうは
行動します！



HANDSちゅうおうは
障害の種別を越えて！



HANDSちゅうおうは
あなたの声がそのまま届く！

HANDS ちゅうおうでは、毎月1回メンバー同士が集まり、中央区内の障害のある人の置かれている状況や、各団体の取り組みなどを話し合い、まず自分たちから出来ることからということで、団体の紹介や、地域住民とのふれあいと障害のある人に対する理解の推進のため、バザーを出展しています。

バザー当日は、障害当事者が店番をし、また団体紹介のリーフレットを配布するなど、障害種別や、事業所、個人の垣根を越えて、メンバーの一人一人が、協力しました。



HANDS ちゅうおう関係団体一覧（平成19年2月現在）

障害者関係団体

中央区身体障害者団体協議会

大阪市知的障害者育成会中央区支部（中央区手をつなぐ親の会）

障害者関係施設

障害者生活支援センターいきいき

障害者活動センター四天王寺さんめい苑

障害者福祉作業センター 昴

知的障害者小規模通所授産施設 こはる苑

身体障害者小規模通所授産施設 なにわの宮

精神障害者小規模通所授産施設 ひこうせん

NPO法人まんぼう障害者福祉作業所

盲人情報文化センター

介護保険・障害者自立支援法等の関係事業者

中央訪問看護ステーション

在宅介護支援センターさくら

アリストタッチ

コンフォール

ライフ・ステージ

学校関係

大阪市立聾学校

その他

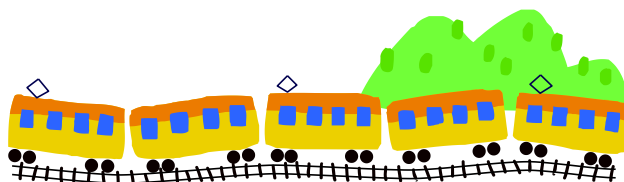
ヒューライズ支援センター

NPO法人プール・ボランティア

NPO法人高齢者外出介助の会

NPO法人エヌ・ピー・オー人権センター

NPO法人まちの案内推進ネット



「HANDSちゅうおう地域社会資源マップ作り♪」の取組み

紹介カード作りから地域社会資源マップ作りへ

HANDS ちゅうおうでは、参加しているメンバー同士が、お互いに情報を共有し、地域に密着して活動している特徴を生かして、地域で生活している障害のある人やその家族、福祉に関わる情報を欲している人に、身近な情報を提供し、活動の場の提供や、相談を行っていただけるように、各団体の事業や活動の**紹介カード作り**を始めました。

カード作りの取組みと合わせて、HANDS ちゅうおうのメンバーの一員であり、地域で人権啓発の活動をしている NPO 法人エヌ・ピー・オー人権センターが独自に Web 版・モバイル版の**バリアフリートイレマップ**作成に取り組んでいる動きと連携することで、こうした有意義な情報を中央区内の地域の住民にも理解してもらうため、印刷物として地域に配布し、いろいろな人に向けて、情報を提供することにしました。



地域社会資源マップ作り編集会議を開催しました

HANDS ちゅうおうでは、地域社会資源マップ作りのための冊子班と、バザー班を作りました。冊子班では編集長を決めて、月 1 回の HANDS ちゅうおう定例会と併行して編集会議を開始しました。

編集会議開催日程 平成 18 年 8 月 30 日・9 月 6 日・11 月 29 日
 平成 19 年 1 月 31 日・2 月 19 日

「地域福祉フォーラム」で取組みを報告しました

平成 19 年 2 月 22 日に中央区民センターで開催された中央区アクションプラン「地域福祉フォーラム」では、中央区民の皆さんに、HANDS ちゅうおう中心に地域で取り組んでいる、障害のある人への理解の機会づくりの活動を発表し、パネル展示で報告、HANDS ちゅうおうパンフレットを配布しました。



地域社会資源マップは平成19年3月末に完成しました。



地域社会資源マップは「**まちのたからもん**」という名前に決まりました。

「まちのたからもん」

大阪弁で“町の宝物”のこと。
思いやる心がみんなの本当の宝物
になりますようにと！

(冊子より抜粋)

「まちのたからもん」掲載内容は

●HANDS ちゅうおう参加メンバーを中心に、障害者団体や、学校、障害当事者、支援団体、NPO 法人等 20 団体の情報。

1 団体見開き 2 ページ掲載

その団体がどんな制度にのっとって、事業や活動をしているか、委託の有無、法人等であれば、法人内のそのほかの事業、各団体の活動内容や、事業内容の紹介（写真つきで楽しさが伝わるものにしていきます）、利用できる制度（車いすの貸し出し等）、各種相談事業の紹介など

●中央区の施設、団体案内

●HANDS ちゅうおうメンバー一覧

●別刷り 中央区車いすで使えるトイレ案内 など



HANDS ちゅうおうでは「**まちのたからもん**」を活用し、地域において障害のある人への理解の機会づくりの活動を推進するとともに、障害者団体間のネットワークをより充実させていきます。